



### ■節目の年を盛大に祝う

12月1日(金)、秋田市の秋田ビューホテルにおいて、秋田管工事業協同組合(本多秀文理事長)の創立30周年記念式典・祝賀会が開催されました。

本多理事長は、冒頭の挨拶において「平成の時代を駆け抜けた30年であった。組合は『水』というライフライン確保の一翼を担っている自負と大きな責任を自覚しながら、組合員各社が地域社会になくはならない存在として、安心・安全確保の任務にあたって参りたい」と挨拶されました。

その後の表彰式では、組合の発展に尽力された

### ～秋田管工事業協同組合(創立30周年記念)～

前理事長2名に対する感謝状が授与されたほか、会場を移して開催された祝賀会には、来賓や組合関係者113名が参加し、創立30周年の節目の年を盛大に祝いました。



[記念式典の様子]

### ■栄えある受彰おめでとうございます

30年以上の経験と優れた技能を持ち、後進の指導・育成など、他の模範となっている方に送られる秋田市技能功労者表彰を佐藤政則氏(秋田県花卉小売商業協同組合理事長)が受彰されました。

佐藤理事長は、このたびの受彰に関して「自分にはまだ早いと思っていたので素直に嬉しいです。私が作った花束などを見て、お客様が笑顔になってくれるとやりがいを感じます。今後はフラワーアレンジ教室などを通して、若手の育成

### ～佐藤政則氏が秋田市技能功労者表彰を受彰～

にも励んでいきたいです」と話しています。

今後益々のご隆昌とご活躍をご期待します。



[佐藤理事長(右)]

## 支援団体活動レポート

### 商店街に外国人観光客を呼び込むためには

### ～秋田県商店街振興組合連合会～

秋田県商店街振興組合連合会(平澤孝夫理事長)では、外国人観光客を商店街に呼び込むための方策を学ぼうと、12月5日(火)、秋田市の秋田ビューホテルにおいて「商店街インバウンド獲得セミナー」を開催しました。

基調講演では、中小企業診断士の春名氏から「商店街における外国人観光客に対する効果的な取組」として、『マップ、パンフレット、HP等の多言語化』『Wi-Fiの設置』『免税手続きカウンターの設置』等が挙げられ、実施した商店街の多くが観光客数・売上ともに増加に繋がっていることが紹介されました。

続くパネルディスカッションでは、

- ・黒門市場商店街振興組合(山本善規理事長)
- ・七日町商店街振興組合(下田孝志事務長)
- ・株式会社秋田まるごと市場(大島紳司社長)

をパネリストに迎え、実践しているインバウンド対応について意見交換が行われました。

七日町商店街振興組合(山形市)では、商店街にある地元百貨店と連携した免税手続き一括カウンターを東北で初めて設置したことに触れ

ながら、「百貨店が免税登録システムを導入していたため、商店街事務を組み込む形で構築できた。人員増員を図ることなく組合の支出を抑え、一括カウンターを開設できたことは大きなメリット」と話しました。また導入にあたっては行政の補助制度を活用し、FreeWi-Fi化を併せて実施するなど外国人観光客の満足度を高めるための様々な取組が紹介されました。

参加した商店街関係者からは「実際に商店街等が行っているインバウンド対応事例を知ることができて良かった」といった感想が聞かれるなど、外国人観光客を呼び込むためのヒントを得られたセミナーとなった様子でした。



[パネルディスカッションの様子]

## 三井住友海上と経営支援に関する協定を締結

本会では、三井住友海上火災保険株式会社と経営支援連携に関する包括協定を12月11日付けで締結しました。

本協定は、三井住友海上及びその関連ネットワークと連携し、中小企業支援やリスク管理のノウハウ、海外進出支援等に関して各種情報提供、個別相談、支援を実施し、県内企業の振興及び地域経済の活性化を図ることが目的です。

会員組合及び組合員企業が抱える様々な経営リスクの解決に向けた下記の支援内容を三井住友海上保険経営サポートセンターより受けられるようになりましたので、是非ご検討ください。

<支援内容>

- (1) 起業家育成の支援
- (2) 後継者育成支援、事業承継支援
- (3) 販路拡大支援
- (4) インバウンドビジネス支援
- (5) 海外進出支援
- (6) 経営課題解決支援 ほか

## 三井住友海上 岡崎支店長からのご挨拶

弊社は、中小企業が安心して経営相談が受けられるため国が認定する「経営革新等支援機関」となり、「公的に認められた支援機関」との位置付けを受けています。長年提供してきたリスク管理ノウハウの蓄積をベースに、専門性の高い経営リスク・アドバイスを通じ、会員組合や組合員企業のさまざまな経営課題の解決をご支援します。



[岡崎支店長]

[本件に関するお問い合わせ]

- 三井住友海上火災保険株式会社 秋田支店  
☎018-865-0561
- 秋田県中小企業団体中央会 総務企画課  
☎018-863-8701

**事業活動にかかわる従業員のケガなどのリスクをカバー！**

**ビジネスJネクスト**  
業務災害補償保険

安定した経営のために

## 中央会職員コラム

本会では、皆様に中央会の職員をより身近に知っていただくため、「中央会職員コラム」を連載しております。どうぞご覧下さい。

明けましておめでとうございます。総務企画課の稲葉です。これまで事業振興部一筋でしたが、今年度より総務企画部に配属となり、現在お読み頂いている「中小企業あきた」の編集担当をしております。私なりの「色」を表現しようと、足りない頭を捻りながら誌面を制作しておりますが、読みにくい文書も多々あるかと思えます。そこは何卒ご容赦ください。

折角の機会ですので、簡単に自己紹介をしたいと思えます。私の実家の本家が横手市大森にあるお寺になります。父は次男であったため家業は継ぎませんでしたが、毎年お盆の時期には、父と一緒に檀家の家々を周り、お経をあげる手伝いを20年以上続けています。「声は良いね!」と言われることもたまにあります。もしかしたらお経のお陰かもしれません(笑)。小学校から高校までは卓球部に所属していたため、3年程前より昔の仲間を誘って月1回のサークル活動をしなが、地域のオープン大会にも参加している34歳です。

中央会には入職して8年目となります。各業界を代表する県内企業の経営者から直接お話を伺えることは自分を成長させてくれる貴重な機会です。最初は緊張して話題すら理解できませんでしたが、中央会で色々な経験を積ませていただくなかで、少しは会話ができるようになってきた気がしています。

今後は会話だけでなく、課題解決等に向けた提案やコーディネートができるよう、多くのことに興味を持ち、様々な情報を吸収していきたいと思っております。また、そうした情報をいち早く発信していくことが機関誌担当の仕事であり、組合の皆様にお役立ちできるよう今後も努めていきます。

最後に、取材等でお邪魔する際には、どうぞ宜しく願います。2018年も皆様にとりまして良い年になりますように!



[記 総務企画課 主事 稲葉 健]